

海岸

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物

淳平

和雄

D (ディレクター)

淳平と和雄が海岸に座っている。Dが二人の周りをうろろしながら、説明中。

D

これね、本通りにやると二人の設定があまり見えて来ないですね。だからね終わりは今の形になるようにして、前の部分を少し作ってほしいんです。海岸で、男二人何かスポーツやった後でお腹が空いてるってとこだけ決めて後はお任せしますんで、上手いことマヨネーズを出して下さい。小物とかないですけど、後でCGでどうにでもなりますから、設定自由にやってくれていいんで。テープがもう残り少ないで設定が破綻しないように気をつけて一回で決めて下さいね。じゃあ、本番行きます。三秒前！

三、二、一。

淳平 おじさんやるじゃん。

和雄 いやあ。

淳平 ホントは初心者じゃないんじゃないか？ 初めであそこまでできるなんて、筋がいいね。

和雄 いえいえ。淳平君も初心者にはなかなか。

淳平 初……。そう？ いやあ、凄え楽しい。パラグライダーって。

和雄 パラ……。ねえ。二人初心者でタンDEMってありえないですよ。

淳平 地面離れてからさ、言ったっしょ。実は私パラグライダー初めてなんですけどって。

和雄 あれさ、マジびびった。

和雄 お互いに相手をインストラクターだと思ってたなんて。

淳平、和雄の方に身体を向け、タンDEMの後ろ側の人の感じで。

淳平 何で、この人俺のこと先生先生っつーんだろって思ってたけどさあ。

和雄、淳平の方に身体を向け、向かい合わせになる。

和雄 私もどうして後ろなんだろって。あとどう

して向かい合わせなんだろって。死を覚悟しました。下に行きたいのに、上に上に行くし。なのにゲラゲラ笑ってるし。

淳平 だってさ、景色超良かったじゃん。

和雄 初めて見ました。ホントにゲラゲラって笑う人。

淳平 ゲラ……。つかさ、パラグライダーってあんな飛ぶとは思ってなかった。

和雄 ですよ。

淳平 海超えて無人島まで飛ぶなんて。

和雄 お、ええ。ホントに思ってたより飛びましたね。……ここ、何て島かな。

和雄、海岸で石を投げてる。

淳平 これさ、この島ってさ。

和雄 はい……。

淳平 でかくね？

和雄 ええ。

淳平 な。大陸だよな。

和雄 んん……。

淳平 人住んでねえってさ、意味わかんなくね？

和雄 まあ。

淳平 何、新大陸発見しちゃってんの俺。俺はコロソボかっつーの。

和雄 ……。

淳平 突っ込めよ「コロソボ」だよ。

和雄 コロンブスです。

淳平 ぐるっと見て回ったじゃん。馬に乗って、この無人大陸をさ。でさ、俺さ、かなり重大な事実に見ついたらんだけどさ。

和雄 何ですか？

淳平 あれさ、馬じゃなくね？

和雄 え？ 島の秘密じゃなくて？ ああ。馬じゃないです。

淳平 全然馬じゃねえよな。

和雄 全然馬じゃないですね。

淳平 つーかさつき気づいたんだけどさ。

和雄 え、さつき気づいたんですか？

淳平 え？ 気づいてた？ ちょっと待っていつ？

和雄 え？ 最初から…。

淳平 マジでえ？ 言えよー。

和雄 そうか、馬だと思ってたんだ…。

淳平 だって馬っぽいじゃん。

和雄 蹄じゃなくて、指、でしたよ。

淳平 ゆ、なあ。さつき確認してマジびびった。「うおお、指じゃん」って。ぱっぱかっぱか言ってるから全然気づかなかったんだけど。

和雄 確かに紛らわしいですよ、あの鳴き声。

淳平 鳴…、だろお？

和雄 けど、走り方が全然違うじゃないですか。

淳平 だからそれも、さつき気づいてさ。

和雄 ずっと乗ってたのに。

淳平 乗りこなすのに集中してたからさ。

和雄 それですか。何で無理して乗ろうとするのかなって思っていました。

淳平 なあ。何乗りこなしちゃってんの、俺。ハハハ。

淳平をじっと見ている和雄。

？

和雄 …。

淳平 ゲラゲラゲラ！

和雄 …。

淳平 …。

和雄 …。

淳平 …。

和雄 …。

淳平 …。

和雄 …。

淳平 …。

和雄 …。

淳平 …。

和雄 …。

淳平 …。

和雄 …。

淳平 …。

和雄 …。

淳平 …。

和雄 …。

淳平 …。

和雄 …。

水平線を見つめる淳平。

淳平 おじさんさあ、ロビンソンクルーソーって知ってる？

和雄 え？ ええ、あの、無人島に…。

淳平 昔、そこでバイトしてたんだだけどさ。

和雄 あ、居酒屋の。

淳平 一緒にバイトしてたさ、宮田っていたじゃん？

和雄 いえ、わからないですけど。

淳平 ほら、コンタクトしてる。

和雄 いえちよっと。

淳平 その宮田がさ、好きな子がいてさ(略)宮田、フラれてさ(略)…。

淳平、宮田の話と思わせて自分の話をしている。

淳平 (略)でも「俺」はさ…。

宮田と言うところを間違えて、「俺」と言ってしまう、和雄に自分の情けない話だとばれてしまう淳平。

淳平 うっせーよお！

和雄 ええ？

淳平 …。

和雄 …さつきから、何で海に虫を投げてんの？

淳平 ええ？ …石がないから？

淳平 何でそんなにだけ虫掴めるわけ？

和雄 そうですか？

淳平 俺、せってー無理。…腹減って来たなあ。

和雄 果物とか魚とかさ、全然いねえんだけど。

和雄 てことはさ、あの馬しかいないわけですよ。

和雄 ね。

淳平 あれは不味いからダメ。

和雄 いつ食べたんですか？

淳平 勤。沢山生むわけじゃねえのに沢山いる奴

和雄 は、どの生き物も不味くて食わねえからじゃ

和雄 単にこれ、俺の持論？

和雄 単にこれより大きい動物がいなかっただけ

淳平 じゃ…。

和雄 あと、不味そうに見えるもんほど美味え。

和雄 それはありますね。

淳平 な、な。トリユフとか。フオアグラとか。

和雄 ウニとか、アワビとか。

淳平 あとその虫とか。

和雄 あぐおお…。これですか？

淳平 食わせて。

和雄 え？ ああ。

淳平 剥いて。

和雄 これは何処からが身なんでしょう…。

和雄、虫を剥いて洗って、淳平に食べさせる。

淳平 おじさんも食べなよ。

和雄 ええ？

淳平 食べなきゃ死ぬよ！

和雄、虫を剥いて洗って躊躇う。淳平、ズボンからマ

ヨネーズを取り出す。

和雄、虫を剥いて洗って躊躇う。淳平、ズボンからマ

ヨネーズを取り出す。

和雄、虫を剥いて洗って躊躇う。淳平、ズボンからマ

ヨネーズを取り出す。

和雄、虫を剥いて洗って躊躇う。淳平、ズボンからマ

ヨネーズを取り出す。

和雄、虫を剥いて洗って躊躇う。淳平、ズボンからマ

ヨネーズを取り出す。

和雄、虫を剥いて洗って躊躇う。淳平、ズボンからマ

ヨネーズを取り出す。

和雄、虫を剥いて洗って躊躇う。淳平、ズボンからマ

ヨネーズを取り出す。

和雄、虫を剥いて洗って躊躇う。淳平、ズボンからマ

ヨネーズを取り出す。

和雄、虫を剥いて洗って躊躇う。淳平、ズボンからマ

ヨネーズを取り出す。

和雄、虫を剥いて洗って躊躇う。淳平、ズボンからマ

ヨネーズを取り出す。

和雄、虫を剥いて洗って躊躇う。淳平、ズボンからマ

ヨネーズを取り出す。

和雄、虫を剥いて洗って躊躇う。淳平、ズボンからマ

終わりに。